

鉄筋工事業のお客様でこのような効果がありました

導入前

- ゼネコンのお客様の専用請求書に印字するために、カシオの『楽一』を使っていた。(8~10種の帳票)
- 保守料金が高いと感じていた



SISCONST Goldの運用

- MS-EXCELで自由に帳票レイアウトが作成できる
- 見積時に、本数とは別に重量を計算・記載したい
- 請求入金入力の活用



導入効果

- 保守料金が安くシステム運用できるようになった。
- 見積時に別途重量計算していたが、マスタから自動で計算(積算)できる。
- 何種類もの印刷された複写式の専用請求書に自由に印字できる。
- MS-EXCELならレイアウト変更の際も、自分で変更できる。(メーカー依頼が無くなった)

企業情報

- 従業員18名: 社長他役員・事務員(2名)・職人13名 合計18名
- 大手ゼネコン・地場ゼネコンからの鉄筋工事の受注が主力(鉄筋コンクリート構造物は、大手の建設会社が多いので、専用請求書の記入を要求される)

運用形態

- SISCONST Goldスタンドアロンでの運用(SISCONST Goldだから使用するソフトを選択できる)
- (ドットプリンタで専用請求書に印字)

システム内容	活用度	コメント
案件・見積		見積作成時に、本数等とは別に重量計算ができるので楽になった
請求・入金		お客様の専用注文書に自由に印字できる

標準導入費用

SISCONST Gold	案件・見積	(300,000円)	
SISCONST Gold	請求・入金	(200,000円)	
設定研修料金		(180,000円)	合計 680,000円

月額リース料金14,300円(税込)